

2011年度

科目名	ゼミナールⅠ				
担当教員	石川 慶和				
配当	教福3			コード	33097
開期	通年	講時	水曜日3限	単位数	4
授業テーマ	障害科学の意義と研究方法				
目的と概要	障害に対する科学的な視点を培い、エビデンスのある実践態度を身に着けることを目的とする。前半は障害科学に関する文献講読を行い、基礎的知識や文献の読み方を習得する。後半はいくつかの班に別れ、班毎にテーマを定めて調査・研究を行い、発表及び討議する。				
成績評価法	授業参加態度(40%)、ゼミナール内での課題達成状況(30%)、グループ研究への取組み(30%)を基に総合的に評価する。				
テキスト	参加者の関心に沿った資料を配布する				
参考書	必要に応じて適宜紹介する				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	・自分の興味・関心に従い、主体性を持って活動に取り組むこと ・自分の意見・考えを表し、他者の意見・考えに耳を傾けること				
講義計画					
1. オリエンテーション 2. 障害科学とは（1） 3. 障害科学とは（2） 4. 障害理解と心理学（1） 5. 障害理解と心理学（2） 6. 障害理解と心理学（3） 7. 障害科学の方法（1）質問紙法 8. 障害科学の方法（2）面接法 9. 障害科学の方法（3）事例研究法 10. 文献購読（1）文献・資料検索の方法 11. 文献購読（2）課題文献の購読と討議１） 12. 文献購読（3）課題文献の購読と討議２） 13. 文献購読（4）自由選択文献の購読と討議１） 14. 文献購読（5）自由選択文献の購読と討議２） 15. 総括（1） 16. グループ研究（1）テーマ設定と資料収集 17. グループ研究（2）アンケートの作成 18. グループ研究（3）面接ロールプレイ 19. グループ研究（4）データの記録と整理 20. グループ研究（5）発表１） 21. グループ研究（6）発表２） 22. 施設見学（1）特別支援学校 23. 施設見学（2）社会福祉施設 24. 個人研究（1）興味・関心・好奇心に基づくテーマ設 25. 個人研究（2）テーマに関する現状と問題 26. 個人研究（3）論文の構成と書き方 27. 個人研究（4）研究計画の作成 28. 個人研究（5）研究計画の発表１） 29. 個人研究（6）研究計画の発表２） 30. 総括（2）					